

令和 5 年 7 月 10 日

長野県知事 様

令和 5 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和3年度から 令和6年度	
会社名	株式会社 ダイソー	
住所	〒390-0852 長野県松本市大字島立810-1	
代表者名	代表取締役 大出 寿文	
業種	建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	工事事務	
担当者名	大出 貴代子	
連絡先	TEL	0263-88-6388
	FAX	0263-88-6397
	電子メールアドレス	Dai-kaisyu@kra.biglobe.ne.jp
ホームページアドレス	http://tosou-matsumoto.jp	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

・発生材の細分化を徹底することで、3R再利用、再使用、発生抑制を従業員のみならず、協力会社作業員全員に周知、徹底することで廃棄物に対する意識向上を目指し、社会に貢献する企業でありたい。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	R5 年度目標値	R4 年度実績値	R3 年度実績値	R2 年度実績値
総排出量の推移 (t)	45.0	66.62	59.98	42.56
リサイクル量の推移 (t)	25.0	36.6	29.8	17.0
売上高の推移 (円)		297,265,317	448,639,717	258,538,396

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

1. 発生材の細分化を徹底し、再利用可能なものと区分することで廃棄物排出量を抑制する。
2. 従業員及び協力会社作業員全員に、発生材処分前の種類ごとの分別を徹底し、廃棄物に対する意識向上教育を実施する。
3. 2の項目に従えない者は、会社への立ち入りを禁ずる。
4. 処理業者と連携し、廃棄物抑制について可能な取り組みを挙げ、実施する。

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	R5 年度 目標値	R4 年度 実績値	R3 年度 実績値	R2 年度 実績値
RC-30	100	100	100	100
全体	100	100	100	100